

事業所名 おれんじキッズ&児童デイサービス・アニマトぎのわん

公表日

令和 8 年 2 月 27 日

| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
|----------|---|----|-----|---|-----------------------|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 4 | 0 | | |
| | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。 | 1 | 3 | ・児童の特性上、より安全に療育できるよう配置できる数を増やせるよう努めてまいります。 ・職員が不足していると感じる場合があります。 | |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 2 | 2 | ・バリアフリーが必要と感じる。 ・児童にわかりやすいようにパーテーションで空間を仕切っています。また、段差が入口にあるが現状で困難な児童はなしです。 | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 4 | 0 | 毎日清掃を欠かさず行っております。児童によって空間の配慮も行っております。 | |
| | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 4 | 0 | 相談室をいつでも自由に使用できるように声かけしております。 | |
| 業務改善 | 6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 4 | 0 | | |
| | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 4 | 0 | | |
| | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 4 | 0 | ミーティングでも共有しており、管理者も個々で面談をし、全職員で共有・改善しております。 | |
| | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 0 | 4 | | 必要に応じて外部評価を依頼してまいります。 |
| | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 4 | 0 | | |
| 適切な支援の提供 | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 4 | 0 | | |
| | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 4 | 0 | | |
| | 13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 4 | 0 | ・児発管が指導員の意見も聞き取りしながら行っております。 | |
| | 14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 4 | 0 | ・計画書を支援記録ファイルに入れ、日々目に留まるように工夫しております。 | |
| | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 4 | 0 | | |
| | 16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 4 | 0 | | |
| | 17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 4 | 0 | | |
| | 18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 4 | 0 | ・児童からも希望の活動を聞き、取り入れております。 ・新しい活動、ステップアップした活動を提供出来るよう工夫しております。 | |
| | 19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 4 | 0 | | |
| | 20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 4 | 0 | ・毎朝ミーティングを行い情報共有しております。 | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|--|---|
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 3 | 1 | ・送迎後には時間の確保が難しい為、重要事項のみ共有し翌朝ミーティングで共有しております。 | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 4 | 0 | ・支援記録は必ず次の支援開始までに記入するようにしております。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 4 | 0 | | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。 | 4 | 0 | | |
| | 25 | 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 4 | 0 | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 4 | 0 | ・児発管が参加しております。 | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 3 | 1 | ・利用したことはないですが協力医療機関や各関係機関と連携できる体制を整えております。 | |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 4 | 0 | ・小まめに声かけを行い、トラブルのないように努めております。 | |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 3 | 1 | ・児発から放デイに切り替わる際には必ず情報共有を行っております。 | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 0 | 4 | ・対象児なし | ・必要に応じて対応してまいります。 |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 0 | 4 | | ・必要に応じて地域と連携し支援に繋がるよう情報収集を行ってまいります。 |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 1 | 3 | ・外出時に公園での関わりがあります。 | ・児童の安全を確保しながら交流の機会を提供していけるよう情報収集を行ってまいります。 |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 0 | 4 | | ・機会がありましたら参加を検討してまいります。 |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 4 | 0 | ・丁寧な申し送りを心掛け、家庭での様子も聞き取り、共通理解できるよう努めております。 | |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 4 | 0 | ・研修は行うことができていない。情報提供を行っております。 | ・職員から研修を行い、研修や情報提供が出来るよう資質向上に取り組んでまいります。 |
| 保護者への説明等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 4 | 0 | | |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 4 | 0 | | |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 4 | 0 | | |
| | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 4 | 0 | ・日々の申し送り、お便り帳にて相談あり。必要に応じて助言をさせて頂いております。 | |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | 4 | 0 | ・ご家族、兄弟を招いてイベントを開催いたしました。 | ・ご家族で参加しやすいイベントを検討し、少しでも多く開催していくよう努めてまいります。 |
| | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 4 | 0 | ・窓口（ポスト）設置し、そのことをおれんじ新聞にて周知、また児童にも周知しております。 ・対応の体制は契約時に必ずお伝えしております。 | |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 4 | 0 | ・おれんじ新聞を発行、行事に関してはお手紙や活動予定表にて配布しております。 | |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 4 | 0 | ・鍵付きの書庫にて保管、管理しております。 | |
| | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 4 | 0 | | |

| | | | | | | |
|---------|----|--|---|---|--|-----------------------------|
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 2 | 2 | ・行事で地域に協力を依頼し、出向く機会は毎年行っております。 | ・どのようにすれば招待できるか検討してまいります。 |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 4 | 0 | ・職員はできていますが、全ご家族に周知ができておりません。 | ・周知する機会を設けてまいります。 |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 4 | 0 | ・避難訓練は年2回（8月、3月）に必ず行っており、訓練時の対応も必ずお伝えしております。 | |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 4 | 0 | ・ご家族から状況の確認、服薬状況も確認しております。 | |
| | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 3 | 1 | ・医師からの指示書はなく、対象児のご家族様から細かく対応方法を聞き取りし、全職員で共有しております。 | |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 4 | 0 | | |
| | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 3 | 1 | ・全ご家族に周知はできておりません。 | ・マニュアル同様、周知できる機会を設定してまいります。 |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 4 | 0 | ・ヒヤリハットを作成、その後職員で共有し再発防止に努めております。 | |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 4 | 0 | ・虐待防止委員会での研修や事業所での研修を行っております。 | |
| | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 0 | 4 | ・対象児なし | ・必要に応じて適切に対応してまいります。 |